

研究課題名：日本全国における小児マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*)、

肺炎クラミジア (*Chlamydia pneumoniae*) 感染症における疫学的検討

1. 研究の対象

2008年～2017年の間に生後1カ月から15歳未満の方で、臨床的にもマイコプラズマや肺炎クラミジア感染症を疑われた方の、診療上取得した鼻咽頭ぬぐい液及び分離した培養検体

2. 研究目的・方法

マイコプラズマ、肺炎クラミジアは主に小児の肺炎の主な原因となるとされています。この肺炎はしつこい咳や発熱を主な症状として発病しますが、マクロライドといわれる薬を服用することで、比較的容易に治療できる病気です。しかし、2000年頃から、マイコプラズマにおいて、この特効薬であるマクロライド系の薬(クラリスロマイシン、アジスロマイシンなど)が効きにくいマイコプラズマ肺炎(耐性菌)が主に日本で報告されるようになってきました。

もし、これらの薬が効かなくなるとマイコプラズマ肺炎に効く薬を急いで開発しなくてはならなくなり、社会的にも大きな問題となるため、マイコプラズマの耐性菌の状況を調べるのが重要です。しかし、マイコプラズマの耐性菌を調べることは難しく、また、肺炎クラミジアは、その診断自体が難しく、その状況が不明なため、研究施設にお願いして調べなければなりません。そこで、一般の診療所や病院の先生のところ、このような研究を始めることとなった次第です。以下の研究にご参加いただくとマイコプラズマと肺炎クラミジアをリアルタイムPCRという新しい方法で検査することで、その肺炎が本当にマイコプラズマやクラミジアであるか、また薬が効くものか効かないものかが分かります。ぜひご協力をお願いいたします。

3. 研究の方法及び研究期間

患者様の、のど(咽頭)をスワブ(綿棒)でこすることで検体を採取させていただきます。この検体を、川崎医科大学附属病院に送り、マイコプラズマや肺炎クラミジアについて調べます。マイコプラズマ・クラミジアの陽性反応が出た検体を集めて、富山化学工業株式会社 富山事業所 総合研究所に送付し、さらに詳しい検査を行います。研究期間は倫理委員会承認日から2020年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：鼻咽頭ぬぐい液及び分離した培養検体

情報：年齢、性別、イニシャル、発熱期間、治療薬など

4. 外部への試料・情報の提供

鼻咽頭ぬぐい液から分離した培養検体は、富山化学工業株式会社へ送付され、薬剤感受性検査を施行していただく予定です。

5. 研究組織

<研究責任者>川崎医科大学 小児科学 大石智洋

<研究協力施設>

あさき小児科	浅木 秀樹	(検体採取)
独立行政法人国立病院機構三重病院 小児科	浅田 和豊	(検体採取)
佐賀県医療センター好生館 小児科	市丸 智浩	(検体採取)
いなだ医院	稲田 俊雄	(検体採取)
茶屋町こどもクリニック	井上 拓也	(検体採取)
うめもとこどもクリニック	梅本 正和	(検体採取)
大倉クリニック	大倉 完悦	(検体採取)
福岡歯科大学総合医学講座小児科学分野	岡田 賢司	(検体採取)
おかだ小児クリニック	岡田 隆滋	(検体採取)
岡藤小児科医院	岡藤 輝夫	(検体採取)
岡本医院	岡本 泰子	(検体採取)
独立行政法人国立病院機構東佐賀病院 小児科	沖 眞一郎	(検体採取)
川崎医科大学総合医療センター	田中孝明	(検体採取)
落合小児科医院	落合 仁	(検体採取)
小淵病院	小淵 聖子	(検体採取)
かねはら小児科	金原 洋治	(検体採取)
かねまつ小児科	兼松 洋	(検体採取)
下関市立市民病院 小児科	河野 祥二	(検体採取)
青葉こどもクリニック	倉光 誠	(検体採取)
倉敷中央病院 小児科	綾 邦彦	(検体採取)
くわのキッズクリニック	桑野 聡	(検体採取)
こが小児科医院	古賀 龍夫	(検体採取)

古賀小児科内科病院	古賀 達彦	(検体採取)
こむら小児科	古村 速	(検体採取)
旭川厚生病院 小児科	坂田 宏	(検体採取)
塩月内科小児科医院	塩月 一英	(検体採取)
しまだ小児科	島田 康	(検体採取)
倉敷リバーサイド病院 小児科	杉田 真喜雄	(検体採取)
杉村こどもクリニック	杉村 徹	(検体採取)
たけだ小児科	武田 修明	(検体採取)
水島中央病院 小児科	田中 勲	(検体採取)
たなかファミリークリニック	田中 浩行	(検体採取)
富田医院	富田 尚文	(検体採取)
長井小児科医院	長井 健祐	(検体採取)
まび記念病院 小児科	中尾 吉邦	(検体採取)
児島中央病院 小児科	中島 英和	(検体採取)
ながたこどもクリニック	永田 忠	(検体採取)
江の浦医院	中村 貴美子	(検体採取)
糸田町立緑ヶ丘病院	野村 和代	(検体採取)
橋野こどもクリニック	橋野 かの子	(検体採取)
平田内科小児科医院	平田 優子	(検体採取)
空保小児科医院	平場 一美	(検体採取)
藤沢こどもクリニック	藤澤 卓爾	(検体採取)
羽島こども診療所	榎 明子	(検体採取)
吉野こどもクリニック	松浦 稔展	(検体採取)
倉敷成人病センター 小児科	御牧 信義	(検体採取)
近畿大学医学部堺病院 小児科	森口 直彦	(検体採取)
ももたろうクリニック	森 茂	(検体採取)
やまぐち小児科	山口 洋一郎	(検体採取)
やまだ小児科クリニック	山田 秀二	(検体採取)

藤見医院	藤見 昭代	(検体採取)
諫早総合病院 小児科	今村 善彦	(検体採取)
山口大学医学部附属病院小児科	長谷川 俊史	(検体採取)
にしむら小児科医院	西村 清子	(検体採取)
大同病院 小児科	水野 美穂子	(検体採取)
飯塚病院 小児科	岩元 二郎	(検体採取)
大東市立こども診療所	山本 茂	(検体採取)
くろさきこどもクリニック	黒崎 知道	(検体採取)
聖隷浜松病院 小児科	松林 正	(検体採取)
重井医学研究所附属病院 小児科	虫明亨祐	(検体採取)
仙台市立病院 小児科	大浦 敏博	(検体採取)
長谷川小児科医院	長谷川純男	(検体採取)
広島市立舟入市民病院 小児科	松原 啓太	(検体採取)
神戸市立医療センター中央市民病院	川崎 浩三	(検体採取)
独立行政法人国立病院機構 福山医療センター	池田 政憲	(検体採取)
子育て長田こどもクリニック	長田 郁夫	(検体採取)
井上内科小児科医院	井上幸子	(検体採取)
市立八幡浜総合病院 小児科	徳田桐子	(検体採取)
おざきこどもクリニック	尾崎貴視	(検体採取)
市川こどもクリニック	市川正孝	(検体採取)
早川小児科クリニック	早川広史	(検体採取)
島根県立中央病院	成相昭吉	(検体採取)
つむらファミリークリニックくみ小児科	津村久美	(検体採取)
みうら小児科クリニック	三浦裕一	(検体採取)
国立病院機構福岡病院 小児科	二宮崇仁	(検体採取)
岡空小児科医院	岡空輝夫	(検体採取)
風の街こどもクリニック	山根達也	(検体採取)
獨協医科大学越谷病院 小児科	松原知代	(検体採取)

NTT 東日本札幌病院小児科	森俊彦	(検体採取)
笠岡第一病院 内科	米山 浩英	(検体採取)
倉敷第一病院 内科	原 宏紀	(検体採取)
金田病院	川西 正泰	(検体採取)
中浜医院	中浜 力	(検体採取)

6.お問い合わせ先

研究代表者 川崎医科大学附属病院 小児科学 准教授 大石智洋
〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577 川崎医科大学 小児科学教室 大石智洋
TEL:086-462-1111(代表)FAX:086-464-1038

7.利益相反

本研究は、平成 28 年度厚生労働科学研究委託費(課題名:肺炎マイコプラズマにおける抗菌薬に対する耐性菌の増殖様式と耐性機構の解明) の分担金を使用する。なお、委託費に係る利益相反については、川崎医科大学 HP に情報開示を行う。